

令和8年度 JA全農ぐんま 研修会カタログ



カタログの更新内容は
こちらからご確認ください！
(畜産・葬祭はHP非公開)

※ 各研修の詳細は担当部署にお問い合わせください



私たち全農グループは、**生産者と消費者を
安心で結ぶ懸け橋** になります。

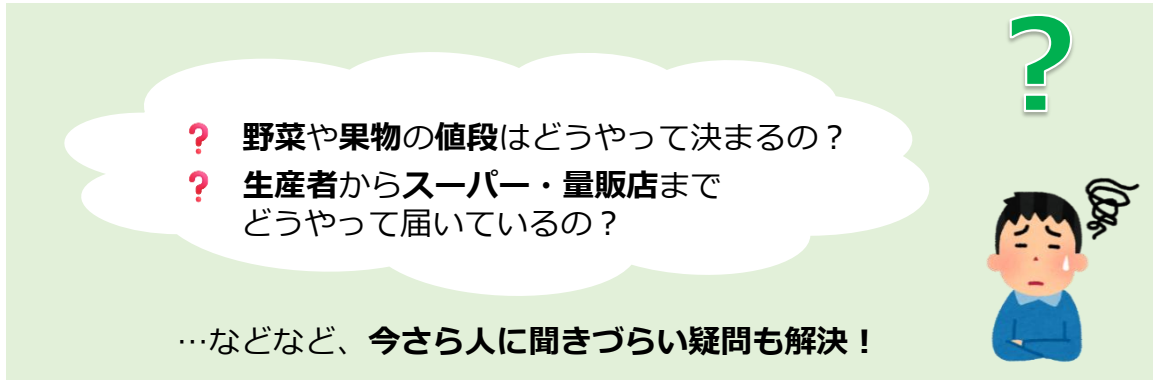
私たちは「安心」を3つの視点で考えます。

- 営農と生活を支援し、元気な産地づくりに取り組みます。
- 安全で新鮮な国産農畜産物を消費者にお届けします。
- 地球の環境保全に積極的に取り組みます。



目次・スケジュール（担当部署別）

No	内容 区分	JA全農ぐんま 担当部署	研修名	期間 (日)	開催時期												
					4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
1	営農	園芸販売課	園芸担当初任者研修会	1						●							
2		園芸総合対策課	トレサビシステム研修会	0.5			●										
3			GH農場評価員養成（基礎）研修会	2				●			●	●					
4			GH農場評価員養成（実践）研修会	1.5				●			●	●					
5			GH選果場・集荷場衛生管理セミナー	1							●						
6			GH組織評価員養成研修会	1.5								●					
7			担い手推進課	TAC及び営農経済渉外担当者研修会（初級編）	1		●										
8		TACアグリビジネススクール		月1回			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
9		出向く活動研修（選択式） 【スキル編】 【マインド編】 【ナレッジ編】		各1			未定										
10		群馬一体的推進支援システム操作研修会		1	未定												
11		J A産地振興・担い手支援実践全国大会		2													●
12		肥料農薬課 園芸資材課	入門編！基礎研修会（肥料・農薬・資材）	1		●											
13		肥料農薬課	抑制きゅうりIPM研修会	1			●										
14			毒物劇物取扱者試験準備講習会	1					●								
15			【肥料＆農薬】新規品目・技術研修会	1												●	
16		土壌診断センター	現場で役立つ！施肥面談実習講習会	1											●		
17		農業機械課	農業機械基礎講習会	18		●		●					●		●		
18		米麦特産課	共乾施設（CE、RC）運転主任者講習会	4											●	●	
19			酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習会	4									●	●			
20		酪農畜産課	畜産技術講習会	1～2		●	●				●	●	●				
21	生活	石油課	危険物取扱者試験乙種4類講習	1～2		●	●				●	●					
22		ガス電力課	L Pガス保安業務研修会	0.5											●		
23			液化石油ガス設備士養成講習会	17～18			●	●			●						
24		生活課	葬祭講習会	1～3	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●		

No.	1	営農関係	主催	園芸販売課	最終更新	2026.2.27
研修名	園芸担当初任者研修会					
研修概要	青果物の販売にかかる基礎知識習得を図る				研修に関する お問合せ先	園芸販売課 027-220-2281
受講対象者				講習期間	開催時期	
園芸担当者		レベル	備考	1日	令和8年9月	
		初級	園芸部門1～3年目の 職員を対象			
研修情報	 入職1年目や新任園芸担当者の方、大歓迎😊!! 最初に知っている役立つ情報をギュギュッと凝縮。			研修内容	①座学 (午前・2時間程度) ・青果物流通の概要について ・青果物販売に係る取組について ・GAP等、園芸事業基盤の取組について	
	 ? 野菜や果物の値段 はどうやって決まるの? ? 生産者からスーパー・量販店まで どうやって届いているの? …などなど、 今さら人に聞きづらい疑問も解決!				②現地視察 (午後・2時間程度) ・卸売市場の取組説明について ・卸売市場の施設見学等	
研修のゴール	◎園芸販売事業の基礎的な知識の習得。 ◎「分からない」を無くすことで、即戦力として活躍できるきっかけを作る。					

No.	2	営農関係	主催	園芸総合対策課	最終更新	2026.3.5
研修名	トレサビシステム研修会					
研修概要	農業ナビゲーションシステムの基礎的な操作方法から便利な使い方を解説！！ あなたが守る安心・安全！！				研修に関する お問合せ先	園芸総合対策課 027-220-2046
受講対象者					講習期間	開催時期
生産履歴管理部門 (園芸、米麦、営農等)		レベル	備考	0.5日	令和8年6月中旬	
		初任者中心				
研修情報	【開催場所】 J Aビル3階 (パソコン研修室)	カリキュラム	(1) 農ナビシステムの運用を知ろう！ 農ナビの必要性、県下統一導入された経緯、「食の安心・安全」を確保するための取組等を解説します！			
	【講師】 J A全農ぐんま J A群馬電算センター		(2) 端末操作をやってみよう！ 生産履歴シートのフォーマット作成からスキャンの方法を学びます (実際に操作しながら学習)			
	【持ち物】 筆記用具		(3) G A Pナビゲーションシステムの操作をやってみよう！ G A Pナビを活用したG A Pチェックシートの作成を実践します			
			(4) その他 便利な使い方の解説や質疑応答			
研修のゴール	生産履歴シート、G A Pチェックシートの フォーマットを作成 できるようになる（野菜版、米麦版） 生産履歴シート、G A Pチェックシートを 印刷 できるようになる 記載済みの生産履歴シート、G A Pチェックシートを O C Rスキャン できるようになる スキャンで読み込んだ データを参照 できるようになる					



※イラストは生成A I を使用して作成しています。

No.	3	営農関係	主催	園芸総合対策課	最終更新	2026.3.5	
研修名	GH農場評価員養成（基礎）研修会 ※群馬GHプログラム－基礎						
研修概要	農場をあらゆる視点で点検する目が養われ、 生産者との対話力がぐんとアップします！！				研修に関する お問合せ先	園芸総合対策課 027-220-2046	
受講対象者					講習期間	開催時期	
どなたでも！ 営農・購買・販売部門はもちろん、 信用・共済担当の方も是非！！			レベル	備考	2日	(全農本所主催) 令和8年7月、 10月、11月	
			初～中級				
研修情報	【開催方式】Web開催 【講師】(株)AGIC 【準備】PC・筆記用具 【受講料金】11,550円 ※昨年度参考金額 ※受講料一部助成予定		カリキュラム	(1) GAPとは？ GAP（＝良い農業の実践）って何のことか イマイチよく分からないなあ。というあなたに！ GAPの概要や必要性を分かりやすく解説します。			(3) リスク評価にトライ！ 農場に潜む危険（リスク）の原因や危険度を分析し、 あらゆる事故を防ぐための対策を 考えてみましょう！
				(2) 写真をみていろんな危険を発見しよう！ 農場には様々な危険（リスク）が潜んでいます。 写真をみてどんな危険があるかを見つけ、生産者に どう説明したら良いかを考えてみましょう！	(4) まとめ GAPの考え方を取り入れたGH農場評価の活用について おさらいしましょう！		
研修のゴール	農家とつながるチカラを磨き，農家のとなりで戦える自分へなる！！						



No.	4	営農関係	主催	園芸総合対策課	最終更新	2026.3.5
研修名	GH農場評価員養成（実践）研修会 ※群馬GHプログラム－実践					
研修概要	農場をあらゆる視点で点検する目が養われ、 生産者との対話力がぐんとアップします！！				研修に関する お問合せ先	園芸総合対策課 027-220-2046
受講対象者					講習期間	開催時期
どなたでも！ 営農・購買・販売部門はもちろん、 信用・共済担当の方も是非！！		レベル	備考	1.5日	令和8年 （平塚）7月、11月 （群馬）10月	
		初～中級	※（受講要件） 事前に基礎編の受講が必須			
研修情報	【開催場所】 ①全農営農・技術センター ②群馬県内 【講師】(株)AGIC 【準備】筆記用具 【受講料金】11,550円 ※昨年度参考金額 ※受講料一部助成予定	カリキュラム	（１）基礎編のおさらい 基礎編で学んだことを思い出してみましょう！ （２）講師と模擬評価をやってみよう！ 講師を生産者に見立て、自身が評価員として農場へ訪問したことを想定してGH農場評価を実践してみましょう！ （３）まとめ すべての評価結果を集計し、農場の点数を付けてみましょう！農場の強みと弱みが見える化できます。			
			★受講のポイント★ ・どんな聞き方をしたら生産者は答えやすいだろう？ ・営農指導に必要な情報は何か？ ・系統事業拡大になりそうなトピックはあるかな？ といった視点で参加していただくと農場への理解度が高まり、GH評価制度の活用の幅が広がります◎			
研修のゴール	農家に寄り添い、未来を拓く！一歩先の指導力。農家の今に応える職員へなる！！ ※基礎編・実践編の両方を受講し、試験に合格すると「GH農場評価員」資格が取得できます！					



※イラストは生成AIを使用して作成しています。



※イラストは生成AIを使用して作成しています。

No.	5	営農関係	主催	園芸総合対策課	最終更新	2026.3.5
研修名	GH選果場・集荷場衛生管理セミナー ※群馬GHプログラムー施設					
研修概要	農産物を扱う施設（集出荷所など）における 労働安全、食品衛生などの管理体制を見直しましょう！				研修に関する お問合せ先	園芸総合対策課 027-220-2046
受講対象者				講習期間	開催時期	
どなたでも！		レベル	備考	<計1日> Web 0.5日 実地 0.5日	令和8年11月	
		中級～上級	※事前にGH農場評価員養成研修の受講を推奨			
研修情報	【開催形態】Web、群馬県 【講師】(株)AGIC 【準備】PC・筆記用具 【受講料金】11,550円 ※昨年度参考金額 ※受講料一部助成予定	カリキュラム	(1) 施設評価項目について 施設チェックシートの項目について学びましょう！ (2) 施設の模擬評価をやってみよう！ 施設担当者役と評価員役に分かれてGH施設評価を 実践してみましょう！特に労働安全、衛生管理の項目がポイントです！ (3) まとめ すべての評価結果を集計し、施設の点数を付けてみましょう！施設の強みと弱みが見える化できます。			
			★受講のポイント★ ・農産物を清潔に保っているかな？ ・危険な作業はある？どんなケガ対策をしている？ ・施設が抱える課題は何だろう？ といった視点で参加していただくと施設管理への理解度が高まり、GH評価制度の活用の幅が広がります◎			
研修のゴール	散らかった集荷場、どこでも喫煙、危ない作業などの悪しき風習を改善し 農産物をキレイに保ち、みんなが安全に働ける環境を整えられるようになる！！					

※イラストは生成AIを使用して作成しています。



※イラストは生成AIを使用して作成しています。

No.	6	営農関係	主催	園芸総合対策課	最終更新	2026.3.5
研修名	G H 組織評価員養成研修会 ※群馬G Hプログラムー組織					
研修概要	農産物を扱う組織（JA部会など）における 組織運営や集荷・出荷のルール、仕組み を見直しましょう！				研修に関する お問合せ先	園芸総合対策課 027-220-2046
受講対象者				講習期間	開催時期	
どなたでも！		レベル	備考	<計1.5日> Web 0.5日 実地 1日	令和8年11月	
		中級～上級	※事前にG H農場評価員養成研修の受講を推奨			
研修情報	【開催場所】Web、群馬県 【講師】(株)AGIC 【準備】PC・筆記用具 【受講料金】11,550円 ※昨年度参考金額 ※ 受講料一部助成予定	カリキュラム	（１）組織評価項目について 施設チェックシートの項目について学びましょう！ （２）組織の模擬評価をやってみよう！ 講師を組織担当者に見立て、ご自身が評価員としてG H組織評価を実践してみましょう！ （３）まとめ 評価結果を集計し、組織の点数を付けてみましょう！組織の強みと弱みが見える化できます。 ★受講のポイント★ ・部会のルールにはどんな決まりごとがあるだろう？ ・部会に関わるJA職員にはどんな役割がある？ ・部会が抱える課題は何だろう？ といった視点で参加していただくと組織管理への理解度が高まり、組織全体の構図が把握できます◎			
			部会組織の実態あるいは役割を再確認することで 部会組織を通じた取組として、有利販売や生産拡大への糸口を見つけられよう！！  ※イラストは生成AIを使用して作成しています。			
研修のゴール						



※イラストは生成A I を使用して作成しています。

GH（グリーンハーベスター）農場評価制度とは？①

GH農場評価は、持続的な農場経営と産地育成のためのGAP手法に基づいた検証システム

- ✓ 農場評価員が、農場や生産組織（生産部会や出荷組合などの農家グループ）の管理の実態を評価し（*）、
「どこに問題があるのか」、「なぜ問題なのか」、「どの程度問題なのか」を明らかにし、
- ✓ 評価員により作成された報告書に基づいて、農場が自らの改善に役立てることを目的としたGAP手法に基づく「検証システム」です。 ※認証制度ではありません

* GH農場評価制度は、農林水産省「国際水準GAPガイドライン」に準拠しています。
* GLOBALG.A.P.基準に基づいて構成しています。

GH農場評価のメリット

- (1) 農場をGAPの視点で整備することができる。
- (2) 審査ではないので、審査費用が不要。
- (3) 農場におけるGAPの実践状況を点数により見える化するので、JAや連合会は各農場の現状を適切に把握できる。
- (4) JA担当者は、GAPの知識と指導を実践できる技量を習得でき、その技量を普段の営農指導業務に役立てることができる。



特徴①：5段階評価

「○」「×」の単純な評価ではなく、各項目のリスクレベルに応じて5段階で評価。

評価	レベル	点
評価0	問題なし	0
評価1	軽微な問題	-5
評価2	潜在的な問題	-10
評価3	重大な問題	-15
評価4	喫緊の問題	-20

特徴②：減点方式

5段階の各評価がいくつずつあったのか、集計表にすることで、農場管理の全体像が把握し易くなる。

「問題項目の個数」だけでなく、
「どこが」「なぜ」「どの程度」
問題なのかを明確にすることで、重要性和緊急性を明らかにし、改善の優先順位が明確になる。

特徴③：集計表 & 詳細報告書

全ての評価項目について、評価の理由・根拠を明らかにした評価コメントを記入し、詳細報告書を作成する。

持ち点1000点から
各項目の評価に応じた点数を減点する。

GH農場評価員養成講習会カリキュラム ※評価員になるには【基礎編 2日間】【実践編 1日間】の講習会受講が必要

基礎編

【1日目】

オリエンテーション／GAP概論（講義）／リスク発見演習 等

【2日目】

演習①（講師と生産者聞き取りのロープレ）／リスク評価演習 等

実践編

・演習②③④

（講師と生産者聞き取りのロープレ）

・修了試験

（筆記試験・実技試験・評価報告書作成）

試験合格で正式に
GH農場評価員の
資格を取得

GH（グリーンハーベスター）農場評価制度とは？②

GH農場評価チェックリスト例

- ・農場評価員は、チェックリスト「コメント欄」へ評価時の農場の状況を記録する。
- ・重要な改善事項は「集計表」に反映され優先度や傾向が把握できる。

【集計表・詳細報告書】

管理分類	評価 点数	評価+	該当外	評価0	評価1	評価2	評価3	評価4	管理分類小計
1. 農場管理システムの妥当性		5	0	0	-5	-10	-15	-20	-70
2. 土壌と作物養分管理			4	1	2	3	2	0	-55
3. 作物保護と農薬の管理			5	7	2	3	1	0	-115
4. 施設・設備と廃棄物の管理			6	10	0	5	3	1	-95
5. 農産物の安全性と食品衛生			1	5	0	3	3	1	-95
6. 労働安全と福祉の管理			1	5	3	5	2	0	-95
7. 環境保全と生物多様性の保護			0	8	2	1	1	0	-35
評価レベルごとの指摘項目数		0	17	36	9	20	12	2	0
管理分類の合計点数									-465
総合点数(=1000点-管理分類の合計点数)									535
総合評価									

総評および推奨	総合点数	総合評価判定
多くのハウスを管理するのにあたり、ハウス設置図を利用して、個別のハウス管理を徹底しています。土壌管理や肥培管理は、土壌診断や普及員の助言による管理がうまくいかず、現在は自分の経験と日々の観察により良い栽培を行っています。現在の管理状態を科学的に検証することが重要です。また、評価4の内容については、廃棄物処理や危険物管理において法令等に抵触するものです。速やかに是正することが望めます。	1005点以上	☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆
	900～1000点	☆☆☆☆ ☆☆☆
	800～895点	☆☆☆ ☆☆☆
	700～795点	☆☆ ☆
	600～695点	☆
	595点以下	

【チェックリスト様式】

分類	番号	内容	上限	評価	コメント
全	1.1	園場・畜舎などの生産場所、農産物取扱い施設、資材保管施設は、名称・記号等で識別されており、生産場所は、図面や地図上で照合できるようになっている。	4	2	・ハウス設置図があり、棟ごとに番号付けされている。 ・農産物取扱い施設や資材庫、格納庫など管理施設が多数あり、多くの従業員が作業している。 ▲管理施設は配置図などで明示されていない。
		処分は、地域の行政やJAなど回収・処分サービスや産業廃棄物を利用している。	4	4	▲使用の都度、自宅で焼却している。
		排水路から離れた場所で、直射日光、高温、雨・露および毒の影響を受けないように保管している。	4	0	・倉庫に保管している。シャッターがあり、風雨や露霜、日射の影響はない。 ・生石灰や硝酸アンモニウムなどの使用、保管はない。
		アンモニウムなど危険性の高い薬品は適切に管理している。	4	3	・作業場所の周辺は基本的な整理整頓がされている。 ▲包装設備の真上にCRC等の工具オイルが置いてあった。
		う施設に、収穫後の農産物の、梱包、保管等に必要のないものや、油、清掃用具等は、作業場所から離して保管している。	3		

「○×」等のチェックでは、判定の考え方や根拠、状況等がわかりにくい。GH農場評価では、農場全体や生産者個別の詳細な状況把握が可能。

G H農場評価制度関連研修の年間スケジュールと目的別組み合わせのご提案

内容	2026年									2027年		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
群馬G Hプログラム G H農場評価制度 関連研修				農場評価 基礎① 農場評価 実践①			農場評価 基礎② 農場評価 実践②	農場評価 基礎③・実践③ 施設研修 組織研修				
G A P 関連研修 ※開催時期は 昨年度参考			J G A P 指導員 基礎研修	J G A P 団体認証 研修			H A C C P 基礎講習 ①	H A C C P 基礎講習 ②		H C C P 実践講習	※外部団体主催	
補完的な研修	上記の他、G H農場評価制度への理解を深めるため「人権・労務管理」「関係法令」「食品衛生」「労働安全」などの補完的な研修会を実施予定です。日程等の詳細が決まり次第、別途開催通知にてお知らせいたします！ ※その他必要となる営農関連の基本的な知識習得として、県本部他部署主催の研修会の受講も推奨します！											

全てを受講する必要はありません！目的別に組み合わせを選択し、必要な知識を身に付けてみませんか？

営農サポート特化型コース

こんな方におすすめ！
農場に出向いて生産者と会話する機会が多い方
(例：営農指導員、販売・購買・営農センター初任担当者等)

【受講推奨科目】

- ・GH農場評価員養成講習会（基礎編・実践編）
- ・補完研修

J A組織“見える化”コース

こんな方におすすめ！
JAの集荷場や選果場、部会を管理する立場の方
(例：本所の管理部門、担当部門の管理職層等)

【受講推奨科目】※左記コース受講後

- ・GH選果場・集荷場衛生管理セミナー
- ・GH組織評価員養成研修会・補完研修

No.	7	営農関係	主催	担い手推進課	最終更新	2026.2.28
研修名	【初級編】TAC及び営農経済渉外担当者研修会					
研修概要	❖TAC及び営農経済渉外担当者に求められる コミュニケーション能力を鍛えます！				研修に関する お問合せ先	担い手推進課
						027-220-2255
受講対象者					講習期間	開催時期
T A C ・ 営農経済渉外 J A 職員		レベル	備考	1日	令和8年5月下旬	
		初級	T A C ・ 営農経済渉外 初任者			
研修情報	カリキュラム	○出向く推進活動の基本について				受講者の声
		○コミュニケーション能力アップ講座 マナー講師による講座を開講！ 会話のきっかけ作りや、相手に良い印象を与えることばの表現を教えます。				
						
		▲レクリエーションを交えながら 楽しく学びます				生産者の声を積極的に聞くことを心掛けたい！
						相手の話をよく聞き、寄り添い、信頼されるよう努力したい！
研修のゴール	◎出向く推進活動の基本的な任務や役割を理解する					
	◎農家組合員（担い手）への対応（特に訪問時のコミュニケーション）について理解する					

No.	8	営農関係	主催	全農本所	最終更新	2026.2.28																						
研修名	T A C アグリビジネススクール																											
研修概要		担い手の課題解決につなげるための営農に関する知識習得を図る研修です。 TV会議システムを利用して視聴いただきます。			研修に関する お問合せ先	担い手推進課 027-220-2255																						
					講習期間	開催時期																						
受講対象者				講習期間	開催時期																							
T A C ・ 営農経済渉外 J A 職員		レベル	備考	1 日 / 月 10:00～15:00	令和8年6月～ 令和9年3月																							
		全員	—																									
研修情報	◆全農ぐんまTV会議室で開催します 開催後はYouTubeで視聴可能です（限定公開）			◆令和8年度開催 スケジュール （予定）																								
	●担い手の課題解決につなげるための営農（技術・地域振興・経営等）に関する知識取得！ ●各県のJ A や全農県本部による取組事例等の共有 ⇒TACの担い手訪問時の引き出しを増やします！			年間を通してあらゆるテーマを学ぶことができます！ 																								
研修のゴール	<table><tr><th>開催日</th><th>テーマ</th></tr><tr><td>6月3日(水)</td><td>生産資材・技術情報①</td></tr><tr><td>7月1日(水)</td><td>農業労働力支援・相続・事業承継</td></tr><tr><td>8月5日(水)</td><td>総合事業連携の取り組み</td></tr><tr><td>9月2日(水)</td><td>農業現場における労務管理・会計基礎</td></tr><tr><td>10月7日(水)</td><td>会計・税務研修①</td></tr><tr><td>11月4日(水)</td><td>会計・税務研修②</td></tr><tr><td>12月2日(水)</td><td>会計・税務研修③</td></tr><tr><td>1月6日(水)</td><td>販売強化の取り組み</td></tr><tr><td>2月3日(水)</td><td>生産資材・技術情報②</td></tr><tr><td>3月3日(水)</td><td>農政情報・総括と次年度の取り組み方針について</td></tr></table>						開催日	テーマ	6月3日(水)	生産資材・技術情報①	7月1日(水)	農業労働力支援・相続・事業承継	8月5日(水)	総合事業連携の取り組み	9月2日(水)	農業現場における労務管理・会計基礎	10月7日(水)	会計・税務研修①	11月4日(水)	会計・税務研修②	12月2日(水)	会計・税務研修③	1月6日(水)	販売強化の取り組み	2月3日(水)	生産資材・技術情報②	3月3日(水)	農政情報・総括と次年度の取り組み方針について
開催日	テーマ																											
6月3日(水)	生産資材・技術情報①																											
7月1日(水)	農業労働力支援・相続・事業承継																											
8月5日(水)	総合事業連携の取り組み																											
9月2日(水)	農業現場における労務管理・会計基礎																											
10月7日(水)	会計・税務研修①																											
11月4日(水)	会計・税務研修②																											
12月2日(水)	会計・税務研修③																											
1月6日(水)	販売強化の取り組み																											
2月3日(水)	生産資材・技術情報②																											
3月3日(水)	農政情報・総括と次年度の取り組み方針について																											

No.	9-1	営農関係	主催	担い手推進課	最終更新	2026.2.28
研修名	出向く活動研修【スキル編】					
研修概要	❖担い手農家とのコミュニケーション・提案におけるスキル（技術）を強化！			研修に関するお問合せ先	担い手推進課	
					027-220-2255	
受講対象者				講習期間	開催時期	
T A C ・ 営農経済渉外 J A 職員		レベル	備考	1日	令和8年6月～ 令和9年2月	
		中・上級	出向く推進担当者			
研修情報	○場所：各JAなど ○講師：全農本所TAC担当課 担い手推進課 ○必要なもの：筆記用具	カリキュラム	○成果に繋がるコミュニケーションスキル研修 題材を基に「コミュニケーションスキル」・「質問のスキル」 「信頼をつくる傾聴のスキル」について学びます。 学んだスキルを活用しロールプレイングを行い実務に活かせる力を身につけます。			
			○成果を継続する行動管理技法研修 題材をもとに行動管理の重要性や成果を決める優先順位、行動の習慣などを学び、実行計画を作成します。			
研修のゴール	◎自分自身の技術を高める。					



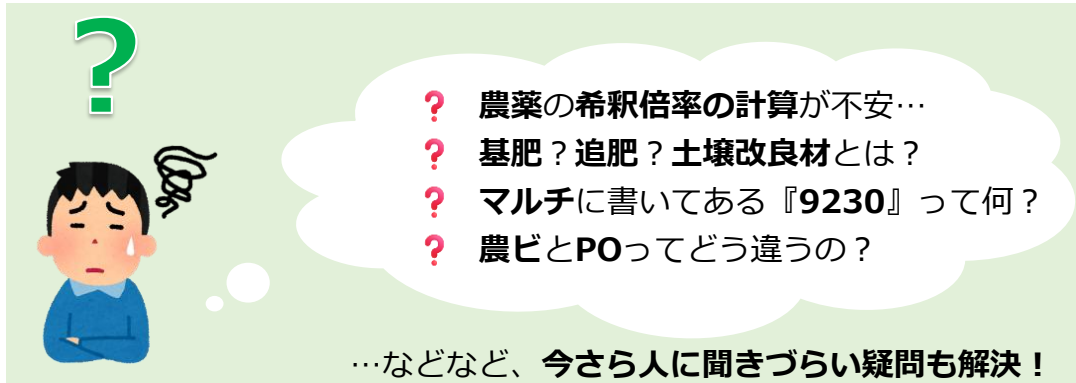
No.	9-2	営農関係	主催	担い手推進課	最終更新	2026.2.28
研修名	出向く活動研修【マインド編】					
研修概要	❖担い手農家とのコミュニケーション・提案におけるマインド（考え方）を強化！			研修に関するお問合せ先	担い手推進課	
					027-220-2255	
受講対象者				講習期間	開催時期	
T A C ・ 営農経済渉外 J A 職員		レベル	備考	1日	令和8年6月～ 令和9年2月	
		中・上級	出向く推進担当者			
研修情報	○場所：各JAなど ○講師：全農本所TAC担当課 担い手推進課 ○必要なもの：筆記用具	カリキュラム	○4つの自信を高める ・ 出向く推進担当者として自信を高めていくことの重要性について学びます。 ・ 自信がある・なしを理解し職場や自分の現状を分析し、あるべき姿は何かを考えます。 ・ 考えた内容に基づき実務に繋がられるよう、実行計画を作成します。			
						
研修のゴール	◎成果を出すための「心構え・考え方」を高める。					



No.	9-3	営農関係	主催	担い手推進課	最終更新	2026.2.28
研修名		出向く活動研修【ナレッジ編】				
研修概要		❖担い手農家とのコミュニケーション・提案におけるナレッジ（知識）を強化！			研修に関するお問合せ先	担い手推進課
						027-220-2255
受講対象者					講習期間	開催時期
T A C ・ 営農経済渉外 J A 職員		レベル	備考	1日	令和8年6月～ 令和9年2月	
		中・上級	出向く推進担当者			
研修情報	カリキュラム		○4つのタイプ別コミュニケーション 題材を基に人の行動スタイルや自分の行動スタイルを診断・分析。 診断・分析を基に他者（担い手農家）の行動スタイルの見分け方や適応力を学びます。 診断・分析結果に基づき実務に繋がられるよう、実行計画を作成します。			
						
研修のゴール	◎担い手（生産者）を知るための知識を高める。					

No.	10	営農関係	主催	担い手推進課	最終更新	2026.2.28
研修名	群馬一体的推進支援システム操作研修会					
研修概要	❖営農支援システムの操作方法について、わかりやすく説明！				研修に関する お問合せ先	担い手推進課
						027-220-2255
受講対象者					講習期間	開催時期
J A - T A C職員			レベル	備考	1日	令和8年（予定）
			全員	－		
研修情報	◇JAビル会議室で開催	カリキュラム	kintoneを活用した推進ツールの概要・運用方法について 各種システムの操作について			
	【全農用意】 会議室、昼食、資料、プロジェクター、講師 【受講者用意】 営農支援システムID登録 タブレット・スマホなどの端末		・担い手訪問前の準備から訪問後までを実際に入力することで操作方法を確認 ・営農支援システムに格納されている機能の説明 ・システムで入力した内容を、上席者への報告書式にする方法 ※営農支援システムの使用には登録が必要です。 研修前に登録申請をお願いします。			
研修のゴール	営農支援システムの恒常的な使用による担い手訪問履歴の充実と入力された訪問データの活用					

No.	11	営農関係	主催	担い手推進課	最終更新	2026.2.28
研修名		JA産地振興・担い手支援実践全国大会				
研修概要		令和8年度よりTAC・出向く活動パワーアップ大会と営農指導員連盟大会が統合されます。JAは営農指導事業を中核機能と位置づけ、指導員とTACの連携強化が課題。本大会は優良事例共有と表彰を通じて実践力とネットワークを高め、地域農業の持続的発展に資する事を目的とします。			研修に関する お問合せ先	担い手推進課
						027-220-2255
受講対象者					講習期間	開催時期
T A C 管理者・T A C			レベル	備考	2日	令和9年 3月11日～12日
				出席要件あり		
研修情報	全中・全国本部主催 ◇東京近郊ホテルで開催予定 【全中・全農用意】 （全国）会場、資料、講師、 交通手段、食事 （県本部）取組事例取り纏め、 出席者調整、移動手段確認、 【受講者用意】 取組事例提出（事前）・筆記 用具＜一部費用負担あり＞		カリ キ ュ ー ム	(1) 表彰式 (2) 記念講演 (3) 受賞 J A、T A C の取組事例発表 (4) 分科会 ※出席のための要件があり、個別に案内させていただきます		
研修の ゴール	❖先進地の事例などの知識の習得により、担い手農家への対応強化を図るとともに、 J A 事業の取扱拡大を実現する。					

No.	12	営農関係	主催	肥料農薬課／園芸資材課	最終更新	2026.2.27
研修名	入門編！基礎研修会（肥料・農薬・資材）					
研修概要	まずはこの研修会を受講して知識を習得。 「基礎の基礎」を身に付ける入門編研修会！				研修に関する お問合せ先	肥料農薬課 027-220-2301 園芸資材課 027-220-2291
受講対象者					講習期間	開催時期
・店舗担当 ・営農渉外担当		レベル	備考	1日	令和8年5月中旬	
		初級				
研修情報	 入職1年目や新任担当者の方、大歓迎😊!!! 最初に知っている役立つ情報をギュギュッと凝縮。   …などなど、今さら人に聞きづらい疑問も解決！			研修内容	① 農薬 (午前・2時間程度) ・農薬取締法 ・農薬の特性 etc	② 農業機械 (午後・1時間程度) ・散布ノズルの紹介 etc
	③ 肥料 (午後・1.5時間程度) ・肥料の種類 etc	④ 資材 (午後・30分程度) ・被覆資材の基礎知識 etc				
研修のゴール	◎肥料・農薬・資材の基礎的な知識の習得。 ◎「分からない」を無くすことで、即戦力として活躍できるきっかけを作る。					

No.	13	営農関係	主催	肥料農薬課	最終更新	2026.2.27
研修名	抑制きゅうりIPM研修会					
研修概要	天敵製剤の現地指導・普及活動のための知識を習得			研修に関する お問合せ先	肥料農薬課 027-220-2301	
受講対象者				講習期間	開催時期	
・店舗担当 ・営農渉外担当		レベル 中級	備考	1日	令和8年6月上旬	
研修情報	天敵巡回を通じて組合員と関係構築 😊！！ 化学農薬の特性や栽培管理の知識などIPM普及に必要な全てを学べます。			研修内容	① 座学 (午後・3時間程度) ・育苗期および本圃定植後の管理について ・天敵プログラムについて ・バンカーシート導入前後の病害虫防除について ・推進事例紹介について ・育苗期天敵確認および天敵導入前の注意点について	
	? 天敵導入して使える薬剤何があるの？ ? バンカーシートどうやって設置すれば良いの？ ? 天敵と害虫の見分け方がわからない… ? ハダニが発生してるけど薬剤何まけば良いの？ IPMのスペシャリストがどんなことでもアドバイスいたします！					
研修のゴール	◎IPMへの理解度を高め、現場で活用できる情報を習得してもらう。 →自らの力で生産者に対して提案・フォローを行えるようにする。					

No.	14	営農関係	主催	肥料農薬課	最終更新	2026.2.27		
研修名	毒物劇物取扱者試験準備講習会 ～購買担当者の登竜門！誰しものが踏み越えた道～							
研修概要	毒物劇物取扱者試験に向けた対策・準備をしましょう。				研修に関する お問合せ先	肥料農薬課 027-220-2301		
受講対象者				講習期間	開催時期			
・店舗担当 ・営農渉外担当		レベル	備考	1日	令和8年8月下旬			
		初～中級						
研修情報	毒物劇物取扱者試験とは… 国家資格のひとつ。			令和7年度				
	試験に合格し毒物劇物取扱者の資格を取得すると、毒物や劇物の製造業や販売業などにおいて『毒物劇物取扱責任者』となることができる。 店舗ごとに専任の責任者を置く必要がある。 合格率（令和7年）：33.7% 受験者：350名 合格者：118名			問題 解答			合格に向けたカリキュラム ・法規 ・基礎化学 ・性質及び貯蔵 その他取扱方法 上記3科目に関して、過去問題演習を中心に取り組みます	
研修のゴール	◎毒物劇物取扱者試験合格 ◎過去問題演習を行い、試験の出題傾向をつかむ。				受講費用	別途テキスト代がかかりますのでご了承ください。		

No.	15	営農関係	主催	肥料農薬課	最終更新	2026.2.27
研修名	【肥料＆農薬】新規品目・技術研修会					
研修概要	・新しく取扱開始になる肥料や農薬・新規技術について、メーカー担当者から技術的な紹介を行います。 ・既に販売している製品についても紹介！				研修に関する お問合せ先	肥料農薬課 027-220-2301
受講対象者					講習期間	開催時期
・店舗担当 ・営農渉外担当		レベル	備考	1日	令和9年2月上旬	
研修情報	肥料も農薬も 毎年新しい品目が出るな～。 新しい肥料や農薬、 技術について くわしく知りたいな～。  新製品・新技術について より詳しく！ より分かりやすく！ 肥料・農薬各メーカーの 担当者から 熱い説明を 受けられます！  → その機会、あります！					研修内容 ① 水稻関係 農薬 (午前・1時間半程度) 新規水稻除草剤、 新規技術など ② BS資材関係 BS資材の製品紹介 (午後・1時間程度) ② 園芸関係 農薬 (午前・1時間程度) 新規殺虫剤など ③ 肥料関係 混合堆肥複合肥料、新規肥料 (午後・2時間程度) 
	研修のゴール	◎肥料・農薬の新製品や、新技術をいち早く知る。 ◎より詳しい紹介を受けることで、製品への理解を深める。				

No.	16	営農関係	主催	土壌診断センター	最終更新	2026.2.27
研修名	現場で役立つ！施肥面談実習講習会					
研修概要	作物の健全な生育に、土づくりは欠かせません。 土壌分析表を活用し、適正な施肥設計を行う力を身に付けましょう。			研修に関する お問合せ先	肥料農薬課 027-220-2301	
受講対象者				講習期間	開催時期	
・店舗担当 ・営農渉外担当		レベル	備考	1日	令和9年1月中旬	
		初～中級				
研修情報	受講者の声		分からないことは なんでも聞いてください。 皆さんの「分からない」を 全力でサポート！		* カリキュラム *	
	すごく分かりやすい説明 でした。実習もあるので 理解しやすかったです。 (営農担当職員・1年目) 相手に理解してもらうこと は難しいが、学んだことを 活かして頑張りたい！ (店舗担当職員・1年目)		必要なもの： ・電卓 ・熱い気持ち！ 講師：土壌診断センター職員		① 研修 ・肥料とは ・土壌分析表の見方 ② 施肥面談設計演習 ③ 施肥面談会演習 ロールプレイング形式で 楽しく演習！	
研修のゴール	優良事例					
	小麦の収量が伸び悩んでいると 法人農家からJAに相談 ↓ 土壌分析を実施 ↓ 本講習会の経験を活かし、 施肥設計を提案 ↓ 参考にしたところ収量が増え、 JAへの信頼度も向上！					
	◎ 土壌分析結果を基に、施肥設計を提案できるようになる。 → 自らの力で設計できるようになれば自信を持って肥料・土壌改良材の紹介ができる！					

No.	17	営農関係	主催	農業機械課	最終更新	2026.3.5						
研修名	農業機械基礎講習会											
研修概要	工具や計測器の使い方、エンジン・防除機・トラクタ・コンバインの構造知識、簡単な修理整備、農作業安全の知識など 幅広い基礎知識 が身につきます！				研修に関する お問合せ先	農業機械課 027-220-2312						
受講対象者				講習期間	開催時期							
JA・連合会の農機担当者 (はじめての農機担当者に)		レベル	備考	連続18日 全農営農・技術センター (神奈川県)	4日程から選択							
		基礎～	受講料 209,000円(消費税込)									
カリキュラム	● 講習期間18日間(うち2日休日)の合宿形式です。 → 修了後、農業機械技術指導士(全農資格)を交付。 学科／実技試験あり！											
	年間講習計画表											
	回次	日 程			定員	回次	日 程			定員		
	第372回	令和8年5月19日(火) ～ 6月5日(金)			30	第374回	令和8年11月9日(月) ～ 11月27日(金)			30		
	第373回	令和8年7月13日(月) ～ 7月31日(金)			30	第375回	令和9年1月19日(火) ～ 2月5日(金)			27		
	科 目	内 容					科 目	内 容				
	系統農機事業	系統組織、系統農機事業と農機担当者の役割					ディーゼルエンジン	各部の構造・機能、分解組立と調整、完成試運転、燃料・オイルの基礎知識				
	労働災害防止・コンプライアンス	労働災害事例・対策とコンプライアンスの遵守					2サイクルエンジン	各部の構造・機能、分解組立と調整、完成試運転、燃料・オイルの基礎知識				
	水稻育苗法	育苗実習、播種機取扱い					田植機	構造と機能、各部調整法、植付爪の分解・組立・点検				
	機械の基礎知識	機械の要素、工具の使い方、測定器具の使い方					田植機	構造と機能、各部調整法、植付爪の分解・組立・点検				
電気の基礎知識	電気の基礎知識、テスターの使い方					防除機(動力噴霧機)	主要部の分解組立、基本運転操作法、故障修理整備法、噴霧機とノズルの選定法					
ガソリンエンジン	各部の構造・機能、分解組立と調整、完成試運転、燃料・オイルの基礎知識					刈払機	主要部分解・組立と故障修理法(2サイクルエンジン含む)、刈刃の組付					
	科 目	内 容					科 目	内 容				
	トラクタ	構造と機能、主要部の分解組立・調整法、基本運転操作法、日常・定期点検整備法、作業機の装着法					乾燥機	各部構造と機能、納品・組立・試運転法、水分計の使い方				
	自脱型コンバイン	構造と機能、主要部の分解組立・調整法、基本運転操作法、定期点検整備法					農作業安全	農作業事故の統計、安全指導について				
	学科試験	4回実施					実技試験	2回実施				

ゴール



No.	18	営農関係	主催	全農本所 施設農住部	最終更新	2026.4.6
研修名	共乾施設（C E、R C）運転主任者講習会					
研修概要	カントリーエレベーターやライスセンターで作業主任者になるオペレーターの法律で定められる 乾燥施設作業主任者 の資格取得と共感施設に関する必要な知識の習得				研修に関する お問合せ先	米麦特産課 027-220-2271
受講対象者					講習期間	開催時期
カントリーエレベーターやライスセンターで 5年以上の乾燥設備作業実務経験 のある作業主任者		レベル	備考	4日 (前泊含む4泊)	10月ご案内（予定） ① 1/18～21 ② 2/ 1 ～ 4 ③ 2/15～18	
		国家資格取得	全農の施主代行により設置された共乾施設であること			
研修情報	【開催場所】 全農営農・技術センター (神奈川県平塚市) 【講 師】全農・外部講師 【受講料金】52,800円	カリキュラム	■ 講習内容 - 関係法令 - 乾燥作業の管理 - 乾燥設備およびその付属設備の構造と取扱い、点検整備および異常時の処置 - 穀類乾燥の基礎知識、共乾施設の構造、プラントの点検・整備 - 品質事故事例と原因、防止対策 - 研究討議 ■ 試験 - 乾燥設備作業主任者資格試験 - 共乾施設に関する筆記試験			
			 ※イラストは生成AIを使用して作成しています。			
研修のゴール	労働安全衛生法により定められている資格である乾燥設備作業主任者（乾燥作業を安全に行うための資格）の取得と乾燥の基礎、共乾施設の構造、穀類の品質、保守点検・整備の知識を習得し、安全に正しい共乾施設ができるようになる					



※イラストは生成AIを使用して作成しています。

No.	19	営農関係	主催	全農本所 施設農住部	最終更新	2026.4.6
研修名	酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習会					
研修概要	カントリーエレベーターのサイロ貯蔵作業主任者になるオペレーター の法律で定められる 酸素欠乏危険作業主任者 の資格を取得				研修に関する お問合せ先	米麦特産課 027-220-2271
受講対象者					講習期間	開催時期
カントリーエレベーターの 貯蔵乾燥ビンを含めた サイロ作業の主任者		レベル	備考	4日 (前泊含む4泊)	10月ご案内（予定） ① 12/7～10 ② 1/25～28	
		国家資格取得	全農の施主代行により設置さ れた共乾施設であること			
研修情報	【開催場所】 全農営農・技術センター （神奈川県平塚市） 【講 師】全農・外部講師 【受講料金】55,000円	カリキュラム	■ 講習内容 - 関係法令 - 酸素欠乏・硫化水素の発生の原因および防止措置、保護具 - 酸素欠乏症・硫化水素中毒および救急そ生 - 酸素・硫化水素濃度の測定方法 - 共乾施設における作業安全と管理 - 火災事故・人身事故防止対策 ■ 資格試験 - 筆記試験 - 実技試験（救急そ生、酸素および硫化水素濃度の測定）  ※イラストは生成 A I を使用して作成しています。			
			労働安全衛生法により定められている資格である酸素欠乏危険作業主任者（サイロ貯蔵作業を安全に行うための資格）の取得			

※イラストは生成AIを使用して作成しています。

No.	21	生活関係	主催	石油課	最終更新	2026.3.31
研修名	危険物取扱者試験乙種4類 講習					
研修概要	危険物取扱者試験の合格に向けた講習				研修に関する お問合せ先	石油課
						027-220-2325
受講対象者				講習期間	開催時期	
給油所勤務者 危険物施設の管理者		レベル	備考	準備講習 試験日の1か月前 直前特訓 試験日の直前		
		初・中級	合格率は30～40%程度			
カリキュラム	開講式・オリエンテーション					
	第1章 はじめに					
	第2章 危険物に関する法令					
	第3章 危険物の性質並びに その火災予防および消化の方法					
	第4章 物理額と科学の基礎知識					
	第5章 模擬テスト					





No.	22	生活関係	主催	ガス電力課	最終更新	2026.4.7
研修名	L Pガス保安業務研修会					
研修概要	L Pガスに係る情勢や保安業務、旬のトピックスについて 業務連絡・情報提供する				研修に関する お問合せ先	ガス電力課 027-268-3210
受講対象者					講習期間	開催時期
LPガス担当者		レベル	備考	0.5日	令和9年2月頃	
		全員				
研修情報	【開催場所】 JA全農ぐんま ガス電力課 研修室	カリ キュ ラム	・ L Pガス情勢について ・ L Pガス保安業務について ・ 情勢に応じたトピックス 			
	【講 師】 ・ JA全農ぐんま ガス電力課 ・ 外部講師					



No.	23	生活関係	主催	全農本所 総合エネルギー部	最終更新	2026.4.7
研修名	液化石油ガス設備士養成講習会					
研修概要	液化石油ガス設備士資格取得 配管用フレキ管・ポリ管工事施工者資格取得				研修に関する お問合せ先	ガス電力課 027-268-3210
受講対象者					開催時期	
LPガス担当者		レベル	備考		① 6/ 9 ~25 ：17日間（前泊含め17泊）	
		国家資格取得			② 7/28~8/13：17日間（前泊含め17泊） ③ 10/5~22 ：18日間（前泊含め18泊）	
研修情報	【開催場所】 全農営農・技術センター （神奈川県平塚市）		カリキュラム	■ 講習内容		
	【講 師】 全農・外部講師			・ LPガス配管工事に必要な知識・技術を習得 ・ フレキ管・ポリ管講習（国家試験合格者が対象）		
	【受講料金】 110,000円			■ 資格試験 ・ 液化石油ガス設備士資格試験		
						